

日本整形外科学会 教育研修講演受講申込書

受講希望欄にチェックし、合計単位、金額、ご所属、氏名をご記入の上、受講料を添えて本申込書を単位受付へご提出ください。
 受講証明書が不要の場合は、申込みも受講料も不要ですが、受講申込者の入場が優先されます。

日にち	時間	会場	セッション名	演題名	演者	日本整形外科学会		
						認定番号 22-1055	取得単位	受講希望
2022年10月21日 (金)	9:00~10:00	第2会場	教育研修講演3	整形外科・脊椎疾患の基礎研究から臨床応用への創意工夫	石井 賢	001	1.7.SS	
	10:40~11:40	第1会場	教育研修講演1	ガイドラインから考える次世代の腰部脊柱管狭窄症の診断と「診療」	川上 守	002	7.13.SS	
	12:10~13:10	第1会場	ランチョンセミナー1	腰痛に対する新しい治療 エイト (ait) の基礎研究と集学的治療/腰痛姿勢を科学する	三木 健司 吉原 潔	003	1.7.SS	
		第2会場	ランチョンセミナー2	腰痛に対するMIST戦略	富田 卓	006	7.8.SS	
		第3会場	ランチョンセミナー3	慢性腰痛に対する集学的アプローチの意義	矢吹 省司	007	7.13	
		第4会場	ランチョンセミナー4	腰痛治療におけるモーターコントロール理論と運動療法のup to date/中高齢者の慢性腰痛・ロコモに対する体幹筋へのアプローチ	金岡 恒治 加藤 仁志	004	7.13.SS	
		第5会場	ランチョンセミナー5	加齢に伴う脊柱後弯変形の病態と治療上の問題	宮腰 尚久	005	4.7.SS	
	13:50~14:50	第1会場	特別講演1	腰痛をどう考えるか	紺野 慎一	008	7.8.SS	
	16:40~17:40	第1会場	教育研修講演2	腰椎椎間板ヘルニア診療ガイドライン改定第3版から考える次世代の診断と治療	波呂 浩孝	009	7.8	
18:10~19:10	第2会場	イブニングセミナー	骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術治療と Fenestrated Screwの有用性	吉井 俊貴	010	4.7.SS		
2022年10月22日 (土)	8:30~ 9:30	第1会場	教育研修講演4	脊髄由来の障害と疼痛に対するリハビリテーション治療	田島 文博	011	7.13.Re	
	9:40~10:40	第1会場	教育研修講演5 ※1	脊柱変形の痛み—その病態把握と治療戦略—	宇野 耕吉	012	7.8.SS	
	10:50~11:50	第1会場	特別講演2 ※1	ヒトの腰痛の生物学的考察	遠藤 秀紀	013	1.7.SS	
	12:00~13:00	第1会場	ランチョンセミナー6	俺のPLIF -骨癒合率100%への挑戦とこだわり-	青野 博之	018	7.SS	
		第2会場	ランチョンセミナー7	診療科連携と低侵襲治療が切り開く新しい疼痛治療戦略	片柳 順也	015	7.13	
		第3会場	ランチョンセミナー8	成人脊柱変形手術における術前骨粗鬆症評価と合併症予防対策	圓尾 圭史	017	4.7.SS	
		第4会場	ランチョンセミナー9	難治性脊椎脊髄疾患の治療と疼痛の疫学研究～神経障害性疼痛を中心に～	今釜 史郎	016	1.8.SS	
		第5会場	ランチョンセミナー10	次世代に向けて腰痛診療を考える —モバイルアプリの実際—/次世代に向けて腰痛診療を考える —RWD (リアルワールドデータ) の実際: アセトアミノフェンの腎機能への影響—	松平 浩 徳増 裕宣	014	1.7.SS	
	13:10~14:10	第1会場	文化講演2	バスケットボールを元気にするために: 個のサポート、チームサポートそしてバスケット界のサポート	佐藤 晃一	019	2.13.S	
	15:30~16:30	第1会場	教育研修講演7	ガイドラインから考える次世代の慢性腰痛に対する包括的診療	白土 修	021	7.13	

重複取得不可

※1 10月22日(土)、教育研修講演5 (9:40~10:40)・特別講演2 (10:50~11:50) は重複して取得できません。
 いずれかの単位のみとなりますのでご注意ください。

日本整形外科学会 (✓印を付けてください) <input type="checkbox"/> 専門医 <input type="checkbox"/> 非専門医	受講料: _____ 単位 × 1,000 円 = _____ 円
---	--------------------------------------

【取得単位】 N: 日整会専門医単位 S: スポーツ単位 R: リウマチ単位 SS: 脊椎脊髄病単位 Re: 運動器リハビリテーション単位
【必須分野】 [1] 整形外科基礎科学、[2] 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)、[3] 小児整形外科疾患 (先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く)
 [4] 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)、[5] 骨・軟部腫瘍、[6] リウマチ性疾患、感染症、[7] 脊椎・脊髄疾患、[8] 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む)、[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患、[10] 手関節・手疾患 (外傷を含む)、[11] 骨盤・股関節疾患、[12] 膝・足関節・足疾患、[13] リハビリテーション (理学療法、義肢装具を含む)、[14-1] 医療安全、[14-2] 感染対策、[14-3] 医療倫理、[14-4] その他の共通講習
 医療制度と法律、地域医療、医療福祉制度、医療経済 (保険医療)、臨床研究・臨床試験、災害医療、両立支援、[14-5] 1~13 ならびに 14-1 ~ 14-4 に当てはまらないもの

所属 _____

氏名 _____

所定事項をご記入のうえ、教育研修講演受付へご提出ください。